

公 開
資 料 2

第 3 4 0 回 幹 事 会
諸 報 告 事 項

令和 5 年 3 月 2 3 日

日 本 学 術 会 議

Ⅱ 諸 報 告 事 項

ページ

第 1	前回幹事会以降の経過報告	
1	会長等出席行事	3
2	委員の辞任	3
第 2	各部・各委員会等報告	
1	部会の開催とその議題	4
2	幹事会附置委員会の開催とその議題	5
3	機能別委員会の開催とその議題	5
4	分野別委員会の開催とその議題	6
5	課題別委員会の開催とその議題	13
6	若手アカデミーの開催とその議題	14
7	連絡会議の開催とその議題	14
8	サイエンスカフェの開催	14
9	記録	14
10	総合科学技術・イノベーション会議報告	14
11	慶弔	15
12	意思の表出に係る報告	15
13	意思の表出（英訳版）に係る報告	15
14	インパクト・レポート	15

第1. 前回幹事会以降の経過報告

1 会長等出席行事

月 日	行 事 等	対 応 者
2月22日(水)	記者会見	梶田会長 望月副会長 菱田副会長 高村副会長 小林アドバイザー
3月7日(火)～ 8日(水)	Gサイエンス学術会議2023 (参考資料(P16以降)参照)	梶田会長 望月副会長 菱田副会長 高村副会長
3月7日(火)	Gサイエンス学術会議代表者による総理表敬及び 共同声明手交	梶田会長 高村副会長
3月7日(火)	Gサイエンス学術会議代表者等による後藤大臣へ の共同声明の説明	梶田会長 高村副会長
3月8日(水)	日本経済団体連合会イノベーション委員会企画部 会	菱田副会長 小林アドバイザー
3月9日(木)	公益財団法人日本科学振興財団評議委員会	梶田会長
3月10日(金)	公開シンポジウム「第8回理輪応用力学シンポジ ウムー力学の深化に向けてー」	菱田副会長
3月11日(土)	学術フォーラム「食料システムから地球温暖化の 抑制を考える」	高村副会長
3月14日(火)	九州・沖縄地区会議学術講演会「潜在的なエネル ギー・資源 (Future Resource) に着目した学術研 究」	梶田会長
3月15日(水)	令和5年電気学会全国大会本部企画シンポジウム 「カーボンニュートラルの時代に「電気」が果た す役割～未来につなぐ夢を語ろう」	梶田会長
3月22日(水)	学術フォーラム「研究に関する男女共同参画・ダ イバーシティの推進」	望月副会長
3月22日(水)	第69回大河内記念賞贈賞式	梶田会長

注) 部会、委員会等を除く。

2 委員の辞任

なし

第2. 各部・各委員会等報告

1 部会の開催とその議題

- (1) 第二部着床前診断、特にPGT-Mに関する検討分科会 (第6回) (3月6日)
- ① 提言案の検討
 - ② その他
- (2) 第二部大規模感染症予防・制圧体制検討分科会 (第22回) (3月7日)
- ① 今後の分科会活動
見解案について
 - ② 情報提供
「今後の新型コロナウイルス流行予測について」
平田 晃正先生
(名古屋工業大学先端医用物理・情報工学研究センターセンター長・教授)
 - ③ ご講演
「わが国の感染症対策について」
岡部 信彦先生
(川崎市健康安全研究所所長)
 - ④ その他
- (3) 第一部人文・社会科学基礎データ分科会 (第8回) (3月11日)
- ① 公開シンポジウムの開催について
 - ② 報告または記録について
 - ③ 連携会員(特任)について
 - ④ その他
- (4) 第二部生命科学ジェンダー・ダイバーシティ分科会 (第7回) (3月20日)
- ① シンポジウムの記録の公開について
 - ② 学術フォーラム「研究に関する男女共同参画・ダイバーシティの推進」について
 - ③ 自然科学系の協力学術団体における男女共同参画に関する活動調査について
 - ④ キャリアパスとロールモデルに関するセミナー開催について
 - ⑤ その他
- (5) 第二部役員会 (第29回) (3月23日)
- ① 本年度の予算執行について
 - ② 来年度の予算について
 - ③ 意思の表出の進捗状況について
 - ④ 4月総会時の部会について
 - ⑤ その他

(6) **第三部拡大役員会** (第26回) (3月23日)

- ① 第三部夏季部会について
- ② 令和5年度第三部予算執行方針について
- ③ 第三部査読等の手順の一部改正について
- ④ その他

2 幹事会附置委員会の開催とその議題

(1) **外部評価対応委員会** (第25期・第3回) (2月24日)

- ① 日本学術会議の活動状況について
- ② 外部評価有識者との意見交換
- ③ その他

(2) **財務委員会** (第4回) (3月3日)

- ① 令和5年度審議等予算の配分について
- ② その他

(3) **広報委員会** (第7回)、**広報委員会国内外情報発信強化分科会** (第3回) 合同会議
(3月20日)

- ① 第25期における活動状況の取りまとめについて
- ② 次期への課題について
- ③ 「学術の動向」について
- ④ その他

3 機能別委員会の開催とその議題

(1) **選考委員会** (第25回) (2月22日)

- ① 選考分科会の構成について
- ② 選考委員会の公表等について
- ③ 選考委員会決定等の公表について
- ④ 各選考分科会における連携会員候補者の選出人数について
- ⑤ その他

(2) **国際委員会国際会議主催等検討分科会** (第15回) (3月8日) ※メール審議

- ① 令和6年度共同主催国際会議の候補について

(3) **選考委員会理学・工学選考分科会** (第1回) (3月9日)

- ① 役員の選任について
- ② 分科会における情報の取扱いについて
- ③ 分科会の基本方針について
- ④ 会員候補者となるべき者の選考について

(4) 国際委員会フューチャー・アースの国際的展開対応分科会 (第8回) (3月8日)
※メール審議

① 「フューチャー・アース総会 (Assembly)」等への代表者の派遣について

(5) 科学者委員会 学術研究振興分科会 (第10回) (3月10日)

① 各ワーキンググループにおける検討状況について

(人文・社会科学WG座長 鈴木 基史委員、生命科学WG座長 石塚 真由美委員、理学・工学WG座長 田近 英一委員、分野融合WG座長 岸本 喜久雄委員)

② 未来の学術振興構想の策定について

③ その他

(6) 国際委員会科学者に関する国際人権対応分科会 (第4回) (3月16日)
※メール審議

① 第14回国際人権ネットワーク隔年総会の派遣者の決定について

(7) 選考委員会理学・工学選考分科会 (第2回) (3月20日) ※メール審議

① 分科会における情報の取扱いについての改正について

② 分科会の基本方針について

(8) 国際委員会 (第26回) (3月22日) ※メール審議

① 令和6年度共同主催国際会議候補の決定について

4 分野別委員会の開催とその議題

第一部担当

(1) 史学委員会 歴史資料の保存・管理と公開に関する分科会 (第9回)

(2月24日)

① 提言案「新型コロナウイルス感染症のパンデミックをめぐる資料・記録、記憶の保全と継承に向けて」(仮称)のブラッシュアップのための意見交換

「コロナ関係文書の保全をめぐる」

(参考人: 吉田 真晃氏(内閣府大臣官房公文書管理課長)、菅沼 大喜氏(内閣府大臣官房公文書管理課課長補佐)、小宮山 敏和氏(独立行政法人国立公文書館統括公文書専門官室(評価選別担当)上席公文書専門官))

② その他

(2) 法学委員会 社会と教育におけるLGBTIの権利保障分科会 (第8回) (2月27日)

① 婚姻平等に関する世界での進展について

② その他

(3) 経済学委員会 IEA 分科会 (第4回) (3月1日)

① 日本経済学会との関係

② 2023 IEA World Congress について

③ その他

(4) 心理学・教育学委員会 法と心理学分科会 (第7回) (3月2日)

- ① 委員の変更
- ② 話題提供及び質疑
 - i 話題提供：豊崎 七絵委員「刑事訴訟法と人間観」
 - ii 話題提供：笹倉 香奈委員「こども虐待事件から見えてくる「人間観」：SBS/AHT 事件を素材に」
- ③ 『法と心理学を架橋するーその人間観の異同ー』(仮題)の出版に向けて
- ④ その他

(5) 政治学委員会 政治過程分科会 (第3回) (3月4日)

- ① 公開シンポジウムについて
- ② 来年度の活動について
- ③ その他

(6) 法学委員会 ジェンダー法分科会 (第6回) (3月5日)

- ① 公開シンポジウムの内容について
- ② その他

(7) 政治学委員会 国際政治分科会 (第5回) (3月7日)

- ① 政府の学術会議改革案と25期の任期延長の可能性
- ② 学術会議中長期研究戦略の応募状況
- ③ 25期の残りの期間の活動方針

(8) 経済学委員会 (第8回) (3月9日)

- ① 学術フォーラム企画案の地域研究委員会との共同提出について
- ② その他

(9) 心理学・教育学委員会 高大接続を考える分科会 (第7回) (3月11日)

- ① 本分科会の来年度の進め方について
- ② その他

(10) 法学委員会 セーフティネットと法分科会 (第9回) (3月13日)

- ① 見解案の査読について
- ② 見解案のフォローアップについて
- ③ 2023年度上半期の分科会活動(次期の分科会に向けて)
- ④ 日本学術会議法案の進捗状況
- ⑤ その他

(11) 法学委員会 法曹養成と学術法制分科会 (第6回) (3月14日)

- ① 「行政法からみた日本の法曹養成制度」 (岡田 正則委員)
- ② シンポジウム開催について
- ③ その他

(12) 心理学・教育学委員会 乳幼児発達・保育分科会 (第6回) (3月16日)

- ① シンポジウムの振り返り
- ② 今後の活動について
- ③ その他

(13) 法学委員会 「市民性」涵養のための法学教育システム構築分科会 (第8回)
(3月17日)

- ① 報告等
 - i Dimitri Vanoverbeke 氏 (東京大学教授)
「ベルギーの陪審制度からみた日本の裁判員制度の課題」
 - ii 四宮 啓氏 (國學院大學教授・弁護士)
「統治主体としての国民と裁判員制度」
 - iii 来年度シンポジウムの開催要領等について
- ② その他

(14) 史学委員会 (第8回) (3月18日)

- ① 日本歴史学協会との共催シンポジウムについて
- ② 意思の表出の作成作業の現状について
- ③ 次期会員候補の選考について
- ④ その他

(15) 哲学委員会 芸術と文化環境分科会 (第10回) (3月18日)

- ① 報告：シンポジウム「芸術としての風土」開催状況
- ② 2023年の活動計画
- ③ 次回シンポジウム「視覚と聴覚 (仮)」について
- ④ その他

(16) 法学委員会 IT社会と法分科会 (第7回) (3月19日)

- ① シンポジウム企画 (「IT 社会と法における光と影—利用者・データ・アクセスに焦点をあてて (仮題)」) について
- ② その他

(17) 社会学委員会 災害・復興知の再審と社会的モニタリングの方法検討分科会
(第11回) (3月20日)

- ① 本分科会今期の活動のとりまとめと次期への申し送りについて
- ② その他

(18) 言語・文学委員会 古典文化と言語分科会 (第6回) (3月21日)

- ① 令和5年度大学入学共通テスト「国語科」本試験問題の検討と今後の課題について
- ② その他

第二部担当

(1) 薬学委員会 薬学教育分科会 (第4回) (2月27日)

- ① 薬学分野での教育課程編成上の参照基準作成について

(2) 基礎生物学委員会・統合生物学委員会・農学委員会合同 植物科学分科会
(第3回) (2月28日)

- ① 学術会議の改革に関わる政府からの対応について
- ② 未来の学術振興構想について
- ③ IUBSとIYBSSDの活動について
- ④ その他25期の活動結果と、26期の今後について
- ⑤ その他

(3) 健康・生活科学委員会 健康・スポーツ科学分科会 (第4回) (3月1日)

審議事項

- ① 第25期第3回健康・スポーツ科学分科会議事録の確認と承認
- ② 見解「社会参加へと導くスポーツのあり方—つながるスポーツのカー—」の表出について
- ③ その他

報告事項

- ① その他

(4) 健康・生活科学委員会・歯学委員会合同 脱タバコ社会の実現分科会 (第6回)
(3月3日)

- ① 見解案の最終案について
- ② 公開シンポジウムの開催準備状況について
- ③ その他

(5) 歯学委員会 臨床系歯学分科会 (第3回) (3月3日)

協議事項

- ① 今後の臨床系歯学分科会の体制と活動について
- ② 公開講演会／シンポジウムの開催について
- ③ その他

報告事項

- ① 日本学術会議総会報告
- ② 報告「新型コロナウイルス感染症とコロナ禍における口腔に関連した諸問題とその対応」について
- ③ 報告「歯学／口腔科学分野の課題と展望」について
- ④ 未来の学術振興構想「健康・幸福寿命の延伸に資するスマート歯科医学・歯科医療の実現」について

⑤ その他

(6) 食料科学委員会・農学委員会・健康・生活科学委員会合同 IUNS分科会 (第3回)
(3月6日)

- ① 22nd IUNS-ICNの開催報告について
- ② 今後の活動について
- ③ その他

(7) 基礎医学委員会 IUPHAR分科会 (第3回) (3月7日)

- ① IUPHAR分科会の活動について
- ② その他

(8) 農学委員会 林学分科会 (第5回) (3月13日)

- ① 第25期における意思の表出について
- ② その他

(9) 臨床医学委員会・基礎医学委員会合同 法医学分科会 (第5回) (3月14日)

- ① 「報告」(案)について
- ② 専門医機構と法医について
- ③ 今後の活動スケジュールの検討

(10) 基礎医学委員会 IUPS 分科会 (第3回) (3月16日)

- ① 日本生理学会第100回記念大会市民公開講座「100 年度の人類は？」報告
- ② IUPS PresidentのSue Wray教授と日本生理学会執行部の意見交換 (3月15日) 報告
- ③ IUPSのstrategic planについての報告
- ④ FAOPS2023Congress の準備状況について
- ⑤ その他

(11) 食料科学委員会・農学委員会合同 東日本大震災に係る食料問題分科会
(第4回) (3月20日)

- ① 公開シンポジウムの振り返り
- ② 次期の活動方針
- ③ その他

(12) 基礎医学委員会 神経科学分科会 (第5回) ・臨床医学委員会 脳とこころ分科
会 (第4回) 合同会議 (3月22日)

- ① 26期での神経倫理に関する見解発出について等
- ② その他

第三部担当

- (1) 土木工学・建築学委員会 インフラ高度化分科会 (第12回) (2月28日)
- ① インフラ高度化分科会の「意思の表出」について
 - ② 今後の予定について
- (2) 土木工学・建築学委員会 IRDR 分科会 (第9回) ・同分科会 IRDR 活動推進小委員会 (第6回) 合同会議 (3月1日)
- ① タスクフォース会議での議事の紹介
 - ② 日本学術会議関連
 - i 2月15日日本学術会議 in つくば開催報告
 - ③ 国際コンポーネント
 - i IRDR 関係
 - ISC-UN collaboration and call for nominations
 - ④ 国内コンポーネント
 - i J-HoP 関係
 - トルコ南東部地震に対する緊急声明
 - 香川大学四国危機管理教育・研究・地域連携推進機構の JHoP への加入について
 - ii 持続会議 2023 関連
 - iii 提言関連
 - 提言(案)の承認
 - ⑤ その他
- (3) 機械工学委員会 機械工学企画分科会 (第3回) (3月1日)
- ① 各部会の報告と来期に向けて
 - ② 意思の表出の発出について
 - ③ その他
 - ・予算について
 - ・機械工学委員会の日程
 - ④ 今後の予定
- (4) 数理科学委員会 数学教育分科会 (第8回) (3月5日)
- ① 意思の表出の案文について
 - ② 数学月間(7月22日～8月22日)中のシンポジウム開催について
 - ③ その他
- (5) 情報学委員会 情報学教育分科会 (第6回) (3月7日)
- ① AI・データサイエンス教育 WG の報告
 - ② 情報科目の大学入試の現状について
 - ③ 今期のまとめと課題
 - ④ その他

(6) 土木工学・建築学委員会・環境学委員会合同 脱炭素社会分科会 (第8回)
(3月8日)

- ① 脱炭素社会分科会報告の発出に関する議論
- ② 今後のスケジュール

(7) 機械工学委員会・総合工学委員会・土木工学・建築学委員会合同 理論応用力学分科会 (第6回)・同分科会 理論応用力学企画小委員会 (第4回) 合同会議
(3月10日)

- ① 「未来の学術振興構想」について(報告)
- ② 小委員会報告
 - i 理論応用力学企画小委員会
 - ii 学協会連携小委員会
 - iii IUTAM・国際連携小委員会
- ③ 第9回理論応用力学シンポジウムについて
- ④ その他

(8) 土木工学・建築学委員会 (第13回) (3月14日)

- ① 小委員会および分科会からの活動報告
- ② 意思の表出を行う分科会からの申出書等の確認
- ③ 今後の予定について
- ④ その他

(9) 総合工学委員会 ICO 分科会 (第5回) (3月14日)

- ① ICO 状況報告
- ② シンポジウム開催について
- ③ その他

(10) 地球惑星科学委員会 IUGS 分科会 (第9回) (3月14日)

- ① IUGS の理事会及び近況報告
- ② IGC 韓国におけるその後の動向
- ③ 来年度の活動方針

(11) 電気電子工学委員会 通信・電子システム分科会 (第3回) (3月14日)

- ① 見解の表明に関する意見の取りまとめ
- ② その他

(12) 地球惑星科学委員会 地球・人間圏分科会 (第7回) (3月17日)

- ① 講演1：一ノ瀬 友博氏
「人口減少時代の自然に根ざした地域づくり」
- ② 講演2：石川 徹委員
「人間中心まちづくり」

- ③ 令和5年9月3日公開シンポジウム企画の議論
(社会水文学小委員会委員長 中村 晋一郎氏)
- ④ 未来の学術振興構想：地球の環境事変にレジリエントな地域の形成
(山野 博哉氏)
- ⑤ INQUA 小委員会開催予定の公開シンポジウム企画について (齋藤 文紀委員)
- ⑥ その他

(13) **環境学委員会** (第5回) (3月18日)

- ① 各分科会の活動
- ② 今期の意思の表出に関する状況
- ③ 中長期計画
- ④ 今期まとめ、学術フォーラムについて
- ⑤ その他

5 課題別委員会の開催とその議題

(1) **防災減災学術連携委員会** (第11回) (2月24日)

- ① 関東大震災100年シンポジウムの企画案について
- ② 第5回「防災に関する日本学術会議・学協会・府省庁の連絡会」のテーマ案について
- ③ 第15回防災学術連携シンポジウム「気候変動がもたらす災害対策・防災研究の新展開」の広報について
- ④ その他

(2) **自動運転の社会実装と次世代モビリティによる社会デザイン検討委員会** (第9回)
(3月13日)

- ① 話題提供：次世代モビリティとデジタルプラットフォーム (越塚 登先生)
- ② 提言について
- ③ 学術フォーラムについて
- ④ その他

(3) **人口縮小社会における問題解決のための検討委員会** (第8回) (3月13日)

- ① 人口縮小に関する状況
- ② 委員からの話題提供
- ③ 学術フォーラムについて
- ④ 提言について
- ⑤ その他

(4) **フューチャー・アースの推進と連携に関する委員会 持続可能な発展のための教育と人材育成の推進分科会** (第10回) (3月22日)

- ① 分科会に関係する国際的・国内的動向
- ② 小委員会報告
- ③ 8月開催予定の学術フォーラムについて

④ その他

6 若手アカデミーの開催とその議題

(1) 若手アカデミー 運営分科会 (第11回) (2月28日)

- ① 見解案「2040年の科学・学術と社会を見据えて取り組むべき課題～イノベーション・越境研究・地域連携・国際連携・人材育成・研究環境～」について
- ② 見解案「イノベーション人材の育成を促進する中長期的リモデリング戦略」について
- ③ 学術フォーラムについて
- ④ 第4回全体会議について

(2) 若手アカデミー 越境する若手科学者分科会 (第5回) (3月6日)

- ① 各グループでの活動報告
- ② 各グループでの3年目の活動について具体化
- ③ その他

(3) 若手アカデミー 学術界の業界体質改善分科会 (第4回) (3月7日)

- ① 会長意識調査など学会活動に関する改善可能性について
- ② 科研費使途調査など競争的研究資金に関する改善可能性について
- ③ その他

7 連絡会議の開催とその議題

なし

8 サイエンスカフェの開催

なし

9 記録

なし

10 総合科学技術・イノベーション会議報告

1. 本会議

3月10日(金) 第68回(持ち回り開催)

2. 専門調査会

2月24日(金)(梶田会長欠席)

3月1日(水)(梶田会長欠席)

3. 有識者議員会合

3月 2日 (木) (オンライン)

3月 9日 (木) (オンライン)

3月 16日 (木) (オンライン)

1 1 慶弔

○慶事

・日本学士院賞 令和5年3月13日公表

幾原 雄一 (元連携会員 (第19-22期))

篠崎 一雄 (元連携会員 (第20-23期))

篠崎 和子 (元連携会員 (第19-20期))

長澤 寛道 (元連携会員 (第21-22期))

藤木 幸夫 (元連携会員 (第17期、第19-23期))

○弔事

・ご逝去

本田 和子 (ほんだ かずこ) 令和5年2月12日 享年92歳

元会員 (第19期) 、元お茶の水女子大学長

1 2 意思の表出に係る報告

なし

1 3 意思の表出 (英訳版) に係る報告

なし

1 4 インパクト・レポート

なし

Gサイエンス学術会議 2023 について

令和 5 年 3 月
国際業務担当

令和 5 年 3 月 7 日、日本学術会議が主催して、Gサイエンス学術会議 2023 が日本学術会議講堂及びオンラインで以下のとおり開催されました。G7 ナショナルアカデミーの代表者等が地球規模の重要課題について議論するとともに、共同声明が取りまとめられ、公表されました。

また、同日、G 7 ナショナルアカデミーの代表者が岸田文雄内閣総理大臣を表敬し、後藤茂之内閣府特命担当大臣（経済財政政策）の立ち合いのもと、Gサイエンス学術会議 2023 共同声明を梶田隆章日本学術会議会長より岸田総理に手交しました。

共同声明、G サイエンス学術会議 2023 の概要は以下のとおりです。



1. G サイエンス学術会議 2023 共同声明

- ・Addressing systemic risks in a changing climate
(気候変化に伴うシステムリスクに対応する分野横断的意思決定を支える科学技術^(仮訳))
- ・Delivering better health and well-being of older people through wisdom sharing and innovation
(知見の共有とイノベーションによる高齢者の健康増進とより良いウェルビーイングの実現^(仮訳))
- ・Restoration and recovery of the ocean and its biodiversity
(海洋と生物多様性の再生・回復^(仮訳))

2. G サイエンス学術会議 2023 登壇者

(1) G7 ナショナルアカデミー代表者

- ・梶田隆章 日本学術会議会長
- ・高村ゆかり 日本学術会議副会長
- ・ミシェル・トランブレ カナダ王立協会科学アカデミー会長
- ・アラン・フィッシャー フランス科学アカデミー会長
- ・ジェラルド・ハウグ ドイツ科学アカデミー・レオポルディーナ会長

- ・マリア・クリスティーナ・マルクツツォ イタリア・リンツェイ国立アカデミー国際担当役員
- ・イアン・ウィギンス 英国王立協会国際部長
- ・マルシア・マクナット 全米科学アカデミー会長

(2) 招請者

- ・ナリンダー・クマール・メヘラ インド科学アカデミー副会長
- ・ピーター・グルックマン 国際学術会議会長
- ・フィリップ・ロッシ グローバルヤングアカデミー理事

(3) 日本学術会議会員等

- ・三村信男 茨城大学地球・地域環境共創機構教授
- ・日本学術会議 G サイエンス学術会議 2023「G サイエンス学術会議 2023『気候変動』執筆対応小分科会」委員
(小池俊雄第三部会員、三枝信子第三部会員、森章連携会員、高橋潔連携会員(特任))
- ・同「G サイエンス学術会議 2023『ヘルス』執筆対応小分科会」委員
(荒井秀典第二部会員、郡山千早連携会員、和氣純子第一部会員、飯島勝矢連携会員、山田あすか連携会員)
- ・同「G サイエンス学術会議 2023『海洋』執筆対応小分科会」委員
(原田尚美連携会員、大越和加第二部会員、安田仁奈連携会員、西本健太郎連携会員(特任))

3. G サイエンス学術会議 2023 プログラム

- ・日時: 3月7日(火) 10:00~15:35
- ・会場: 日本学術会議及びオンライン(YouTube)

時間	内容	登壇者
10:00- 10:30	開会挨拶	<ul style="list-style-type: none"> ・後藤 茂之(内閣府特命担当大臣(経済財政政策)) *ビデオメッセージ ・梶田 隆章(日本学術会議会長) ・高村 ゆかり(日本学術会議副会長)
10:30- 11:30	基調講演・ディスカッション Session 1: 気候変動	<ul style="list-style-type: none"> ・G サイエンス学術会議 2023「気候変動」執筆対応小分科会(小池俊雄第三部会員、三枝信子第三部会員、森章連携会員、高橋潔連携会員(特任)) ・ミシェル・トランブレ(カナダ王立協会科学アカデミー会長) ・三村 信男(茨城大学地球・地域環境共創機構教授)

		・イアン・ウィギンス(英国王立協会国際部長)
		・Gサイエンス学術会議 2023「ヘルス」執筆対応小分科会 (荒井秀典第二部会員、郡山千早連携会員、和氣純子第一 部会員、飯島勝矢連携会員、山田あすか連携会員)
11:30-	基調講演・ディスカッ	
12:30	ション	・アラン・フィッシャー(フランス科学アカデミー会長)
	Session 2: ヘルス	・マリア・クリスティーナ・マルクツツォ(イタリア・リンツェイ国立 アカデミー国際担当役員)
		・Gサイエンス学術会議 2023「海洋」執筆対応小分科会 (原田尚美連携会員、大越和加第二部会員、安田仁奈連携 会員、西本健太郎連携会員(特任))
13:30-	基調講演・ディスカッ	
14:30	ション	・ジェラルド・ハウグ(ドイツ科学アカデミー・レオポルディーナ 会長)
	Session 3: 海洋	・マルシア・マクナット(全米科学アカデミー会長)
		・梶田 隆章
	ディスカッション	・ナリンダー・クマール・メヘラ(インド科学アカデミー副会長)
14:45-	Session 4: 社会と科	・ピーター・グルックマン(国際学術会議会長)
15:30	学	・フィリッポ・ロッシ(グローバルヤングアカデミー理事)
		・マリア・クリスティーナ・マルクツツォ
15:30-	閉会挨拶	・梶田 隆章
15:35		

4. 各セッション概要

(1) 基調講演・パネルディスカッション - Session 1: 気候変動

冒頭、小池俊雄Gサイエンス学術会議 2023「気候変動」執筆対応小分科会委員長より、共同声明を説明した後、森章委員の進行で、ミシェル・トランブレカナダ王立協会科学アカデミー会長、三村信男茨城大学教授、イアン・ウィギンズ英国王立協会国際部長が基調講演を行いました。

続いて、小池委員長、トランブレ会長、三村教授、ウィギンズ部長をパネリスト、高橋潔委員をモデレーターとしてパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは、①具体的にどのような研究協力を進めていくべきか、②科学者は社会とのコミュニケーションをどのように進めていくべきかに



について議論されました。①については、衛星などを活用した観測などICTの活用・統合、データの国際的な標準化、気候の影響評価の精緻化、データが不足するグローバルサウスの開発、共同研究の動機付けなどについて発言がありました。②については、原住民などローカルレベルのソリューションの統合、政策立案者と科学者が共同して進めるプログラムの開発、ファシリテーターの制度化、メディアの活用などについて発言がありました。

(2) 基調講演・パネルディスカッション - Session 2: ヘルス

冒頭、郡山千早Gサイエンス学術会議 2023「ヘルス」執筆対応小分科会副委員長より、共同声明を説明した後、アラン・フィッシャーフランス科学アカデミー会長、マリア・クリスティーナ・マルクツツォイタリア・リンチェイ国立アカデミー国際担当役員による基調講演が行われました。

続いて、フィッシャー会長、マルクツツォ役員、飯島勝矢委員、和氣純子委員をパネリスト、郡山副委員長をモデレーターとしてパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは、ケアサービスの提供に係るインセンティブ、高齢者の尊重と社会的に平等なケア負担、柔軟・持続可能な社会保障制度の構築、若年層の活躍の場の確保などについて発言がありました。



(3) 基調講演・パネルディスカッション - Session 3: 海洋

冒頭、原田尚美Gサイエンス学術会議 2023「海洋」執筆対応小分科会委員長より、共同声明を説明した後、ジェラルド・ハウグドイツ科学アカデミー・レオポルディーナ会長、マルシア・マクナット全米科学アカデミー会長による基調講演が行われました。

続いて、原田委員長、ハウグ会長、マクナット会長、大越和加委員、安田仁奈委員をパネリスト、西本健太郎委員をモデレーターとしてパネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは、海洋における基礎研究の重要性、海洋の危機的状況や脱炭素化がほとんど進んでいない等の研究成果の普及・啓発、観測システムを活用した責任主体の明確化等について発言がありました。

(4) ディスカッション - Session 4: 社会と科学

梶田隆章日本学術会議会長、ナリンダー・クマール・メハラインド国立科学アカデミー副会長、ピーター・グラックマン国際学術会議会長、フィリッポ・ロッシグローバルヤングアカデミー理事、マルクツツォ役員をパネリスト、高村ゆかり副会長をモデレーターとして、パネルディスカッションが行われました。パネルディスカッションでは、研究がどのように社会に役に立つのかという意識の重要性、共同声明で特に強調すべき点、Gサイエンス学術会議 2024 やサイエンス 20 との連携などについて発言がありました。